



Rooms and suites

『ル・ムーリス』は、7階建ての全160室。パブリック・エリア、全客室、スイート・ルームも贅沢なインテリアながら機能的で快適、そして静かな空間を提供しています。ルイ16世スタイルを基調としたクラシックな内装でゆったりとしたスペース、何よりも広い大理石のバスルームは、日本人にうれしい深くゆったりとしたバスタブ完備。防音設備が施され、お客様のプライバシーを大切にす客室には、バスローブ、スリッパ、エアコン、高速インターネットアクセス、複数電話回線、日本語放送を含む衛星放送完備の液晶テレビが完備しています。

ジュニアスイートを含むスイート・ルームは全42室。ほとんどの客室からチュイルリー

庭園を見渡し、パリの美しいスカイラインがお楽しみ頂けます。ホテル1階には、豪華な調度品が並ぶ洗練された2室のプレジデンシャル・スイート。2,3階には、エレガントなリビング・ルームを配したプレスティージ・スイート。ホテル6階には、13世紀のトラベラーを連想させるエキゾチックな内装のマルコポーロ・スイート。ハネムナーに人気のエキゾチックな内装です。圧巻は、パリで唯一、360度を俯瞰図で見渡せる350m²のテラスを擁する7階のベル・エトワール・スイート、2ベッドルーム、または4ベッドルームで利用出来ます。

ル・ムーリスはバリアフリー対応をしており、ロビーには専用エントランス、快適にお過ごしいただける5室の客室をご用意しています。また、ご要望によりスモーキングルームのご用意も可能です。

Above The hotel façade
Top right The Presidential suite
Bottom right Hotel lobby



Restaurants and bars

Restaurant le Meurice
ミシュラン3つ星に輝くレストラン・ル・ムーリスは、パリで最も美しいダイニングとも称されるエレガントな空間。ヴェルサイユ宮殿の”平和の間”を基調にデザインされたレストランに2007年フィリップ・スタルクのコンテンポラリーなタッチが加えられ、より一層輝きを増した空間となりました。総料理長ヤニック・アレノによる、伝統を重んじながら大胆なタッチを加えたお食事がお楽しみ頂けます。営業は月曜から金曜のランチ、ディナー。予約必須、ジャケット着用でお越しください。

Restaurant Le Dali
2007年秋誕生のレストラン・ル・ダリ、サルヴァートル・ダリが、『ル・ムーリス』を定宿にしていたことから命名されたこのレストランは、朝食、ランチ、アフタヌーン・ティー、ディナーと終日営業。総料理長ヤニック・アレノが、伝統的なメニューにトレンドを加えた斬新なメニューを提案、研ぎ澄まされたお料理がお楽しみ頂けます。ダリの斬新なスピリットはレストラン内にちりばめられ、楽しい発見がある大人気のレストランです。

Bar 228
『ル・ムーリス』の住所がリヴォリ通り228番地であることから命名されたバー228。パリジャンが愛するバーとして長い歴史を重ねた空間にフィリップ・スタルクのコンテンポラリーなタッチが加えられたもの、常に暖かく洗練された空間は不変。温かみのある家具に囲まれ、オリジナル・カクテル「Starcky」「228」を片手にパリの夜をお楽しみください。



Spa

Spa Valmont
M階、ホテル中二階に、『ル・ムーリス』のリラックシング・スペースが広がります。スパ・ヴァルモンは、スイス・アルプスから抽出された豊富なミネラルとバイオテクノロジーを駆使した最上のヴァルモン社製品を使用、最上のアンチエイジングとスキンケアを提供します。トリートメント・ルームは、大理石、ガラスが組み合わされた穏やかな空間。最新のトリートメントをお楽しみください。

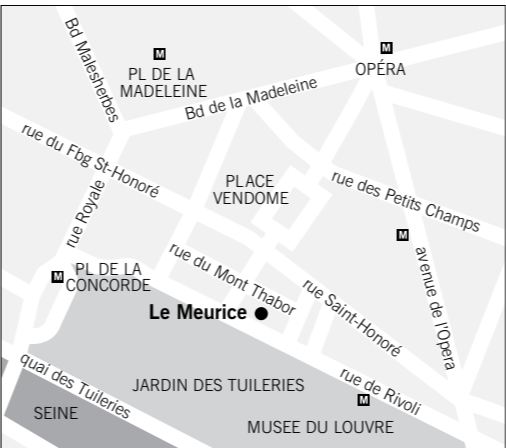
スパ・ヴァルモンでは”テルムマラン・ド・サンマロ”のボディトリートメント、“バイ・テリー”の「Day Glow」「Night Lights」のメークアップも受けられます。トリートメントは、予約してからお出かけください。Spaは、ジャクージ、スチーム・ルーム、更衣室、サウナ、シャワーも完備、もちろん、最新マシン完備のフィットネス・センターも併設されています。

Location

『ル・ムーリス』は、パリの中心、絶好のロケーションを誇ります。TGV/ユーロスター、タリスなどが発着するパリ北駅へは、車で15分。また、メトロは、チュイルリー駅(1号線)やコンコルド駅が(1,12号線)便利です。シャルル・ドゴール空港へは40分、オルリー空港からは30分。空港送迎、滞在中のリムジンなどをご利用される方はホテルへご相談ください。自家用車でいらっしゃる際は、ヴァンドーム広場の駐車場をご利用頂けます。

Hotel Le Meurice
228 Rue de Rivoli
75001 Paris, France

Telephone +33 1 44 58 10 10
Fax +33 1 44 58 10 15
Reservations +33 1 44 58 10 09
reservations@lemeurice.com
www.lemeurice.com



Additional services

室内設備
日本語放送を含む衛星放送

液晶、又はプラズマ・テレビ

オン・デマンドの映画、音楽

DVD/CD

iPod対応ラジオ、目覚まし

高速インターネット回線

ホテルサービス
24時間コンシェルジュサービス

「ムーリス・コレクション」シグネチャーショッピング

Wi-Fi アクセス(パブリック・エリア)

両替

車/リムジンサービス

ビジネス・コーナー

ゲストサービス
24時間ルームサービス(室内ダイニングでのお食事も可能)

バス・アメニティ：ペンハリゴン

バスローブ、スリッパ

抗アレルギー性枕

ミニ・バー

新聞(地元紙、英語、日本語)

ランドリー、クリーニング

ご要望によりベビーシッター手配

お子様用プログラム

ペット用施設

Banqueting and meetings

特別なお祝い、大切なビジネス・ミーティングなどを計画される方はぜひ『ル・ムーリス』へご連絡ください。贅沢な内装を施したバンケットがバンケットが大小5室、ホテル『ル・ムーリス』の名に恥じないエレガントで洗練されたイベントになること間違いなしです。大型のレセプション、イベントなど多目的に使用できるサロン・ボンパドゥールは、その他の2室と合わせて合計450名まで対応可能です。

Salon Pompadour
19世紀の豪華な内装のサロン・ボンパドゥールは、ヴェルサイユ宮殿の1室を想わせるエレガントな内装と印象的なボンパドゥール婦人の肖像画。ファッションショー、披露宴、ガラ・ディナーなどに最適。サロン・ボンパドゥールと隣接したサロン・チュイルリーを合わせ合計450名まで収容することができます。

Salon Tuileries
サロン・チュイルリーは、モンタボー通りからのアクセスも可能な暖かみのあるサロン。優美なフレスコ壁画が印象的で、レセプションや小規模のミーティングに最適です。

Salon Jeu de Paume
サロン・ジュウ・ドゥ・ポームは、自然光が入る明るいアールデコ・スタイル。プレゼンテーション、ランチョン、デマナー、レセプション、ミーティング、会議などの幅広い目的に利用できます。

Le Grand Castiglione & Le Petit Castiglione
グラン・カスティリオーネとル・プティ・カスティリオーネは、『ル・ムーリス』が誇る最新のコンファレンス・ルーム。クリーンでモダンな白い家具を配した、明るくゆったりとしたスペース は、ミーティング、会議に最適です。ご希望によりヘルシーで軽めのランチもアレンジできます。総料理長ヤニック・アレノが監修する、最上のお食事がお楽しみ頂けます。

Above left Bar 228
Above right Salon Pompadour
Bottom Right Le Dali
Overleaf Le Meurice restaurant

Capacity Chart							
Room	Cocktail	Banquet	Theatre	Classroom	U-Style	Conference	M ²
Pompadour	200	100	150	80	35	38	140
Tuileries	170	80	120	60	25	28	125
Jeu de Paume	80	40	50	25	20	22	77
Petit Castiglione						12	25
Grand Castiglione		30	35	30	20	20	52
						Total m² :	419



Meeting Facilities

ランチ、ティー・ブレイクなどが組み込まれたデレゲート・レート

オーディオビジュアル設備

プロジェクター

DVD

オーバーヘッドプロジェクター

エアコン

朝食/ランチ/食前酒/カクテル

Contact

『ル・ムーリス』では、お客様の目的、用途に応じた特別な滞在、体験を提供するパリ滞在の旅行プランづくりをお手伝いいたします。ウェブサイト上のサンプル旅行プランをご覧ください。(www.lemeurice.com)また、その他、旅行プランの作成、特別なリクエストに関してのご相談も承ります。レセプション、ミーティングなどのお問い合わせは、下記へご連絡ください。

Banqueting Department
Telephone +33(1) 44 58 10 30
receptions.conferences@lemeurice.com





Discover Paris

パリは、世界で最もロマンチック、スタイリッシュ、そしてエキサイティングな街。『ル・ムーリス』は、チュイルリー公園、コンコルド広場、ルーブル美術館へは徒歩圏、チュイルリー公園を突っ切りセーヌ川を渡ればオルセー美術館と観光にも絶好のロケーションを誇ります。パリ市内に点在する美術館、ギャラリー、シアター、ショッピング、レストランなど、パリの街の魅力は尽きません。パリ散策で、あなただけの発見をしてみませんか？

Restaurants

ホテル『ル・ムーリス』は、最もフランスらしく洗練された楽しみを提供する優美な空間です。18世紀のクラシックな建築スタイルに、コンテンポラリーなタッチが加わり、生き生きとした空間へと生まれ変わりました。

レストラン・ル・ムーリスでは、ミゼラン3つ星を頂く総料理長ヤニック・アレノにより、フランス国内にちらばる無数の食の宝庫から厳選された素材を駆使、インスピレーションを受け、伝統的な料理に大胆なタッチを加え最上の一品を生み出されます。

ホテル『ル・ムーリス』から、徒歩5分ほどには、マルシェなども並ぶサントノレ市場があります。周辺にはカジュアルなレストラン、バーが軒を連ね、肩の張らないランチ、ディナーなどが楽しめます。

Shopping

パリの長い伝統を誇るホテル『ル・ムーリス』は、ヴァンドーム広場、サントノレへも徒歩圏という絶好のロケーション。金融街にも近く、またエルメス、シャネル、ディオール、アルマーニ、グッチなどの老舗高級店、パリの隠し玉ともされるゴヤール、カルロス・ミレー、マーク・ジェイコブス、ミュウ・ミュウといったブティック、そしてトレンドの発信地、最新のファッション、アクセサリー、本、CDなどが並ぶコレットも、ホテルからすべて徒歩数分。フォーブール・サントノレ、ロワイヤル通り、バレー・ロワイヤルにも、高級ブティック、多くのショップが軒を連ねます。

オスマン通りには、ギャラリー・ラファイエットやブランタンなどパリを代表するデパート。また、ファッション、エディアールなど高級食材店が軒を連ねるマドレーヌ広場など、どちらも徒歩15分ほど。また、モーブッサン、ショーム、ブシュロン、カルティエなど高級宝飾店が並ぶヴァンドーム広場へは、徒歩5分です。

Culture

『ル・ムーリス』は、観光、美術館巡りにも絶好のロケーション。ルーブル美術館、コンコルド広場に隣接ジュ・ドゥ・ホーム国立美術館、生まれ変わったオランジェリー美術館、オルセー美術館など、すべて徒歩でアクセス出来ます。

エッフェル塔、ノートルダム寺院、パリで一番広いとされるヴォージュ広場、マレ地区のピカソ美術館、カラフルなパイプなど斬新なデザインが特徴の現代アートの発信地：ボンビドゥー芸術文化センターなど、多数の美術館やギャラリーへも地下鉄などを利用して簡単にアクセスできます。

Entertainment

ホテル『ル・ムーリス』は、パリジャンのカルチャーライフの中心地ともされます。オペラ、クラシックコンサートなどが行われるシャトレ劇場、パリを代表するオペラ・ガルニエ、オペラ・バステューでは、バレエ、オペラ。またリリックシアター、ドラマを上演するオペラ・コミックなどに囲まれています。

観光に疲れたらちよっと一休み、チュイルリー公園でのんびりとした時間を過ごしたり、ホテルオリジナルの緑の自転車でのパリの街を疾走するのもよいでしょう。太陽の光を浴びながらのセーヌ河畔のサイクリング、そして、パリの公園でのピクニックは格別の体験となるでしょう。

フィットネス好きの方には、チュイルリー公園を軽いジョギングでスタート、をお勧め。日が沈む頃には、ホテル周辺のカフェ、バーなどでのんびりとくつろぎ、通り過ぎる人を観察するのもパリならではの楽しみ方。ブッダ・バー、ルーブル美術館のカフェ・マルリーなど、多すぎるほどのカフェからお気に入りの場所が見つかることでしょう。

Seasonal / Cultural highlights

オートクチュール・ファッションショー (1月と7月)

パリマラソン (4月)

パリ・ブラージュ (夏季)

「Nuit Blanche」(眠れぬ夜) カルチャー・フェスティバル (10月初め)

アンティーク・ピエンナーレ (アンティークの祭典) (10月)

FIAC (コンテンポラリーアートの国際フェア) (10月末)



Le Meurice Rue de Rivoli, Paris

Dorchester Collection

コンコルド広場とルーブル美術館を結びチュイルリー公園を望む絶好のロケーションを誇るホテル『ル・ムーリス』は1817年創業。フランスらしいエレガントなホテルとして、また創業時から王族に愛され“王たちのホテル”とも呼ばれた『ル・ムーリス』。2007年秋、新進気鋭のデザイナー：フィリップ・スタルクによりエレガント・シック、さらに優美なパラス・ホテルへと生まれ変わりました。